

平成 29 年 8 月 1 日

当院の呼吸器外科に入院されていた患者さんへ

## (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

### [研究課題名]

当院呼吸器領域レジメンにおける制吐薬の使用状況を調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

### [研究責任者名・所属]

(氏名) 野崎孝徒 (所属) 医学部附属病院薬剤部 (職名) 薬剤師

### [研究の目的]

2015 年に呼吸器領域レジメンにおける制吐薬について、ガイドラインに準拠した制吐療法へ統一をおこないました。統一前後の高度催吐性リスク化学療法および中等度催吐性リスク化学療法を導入した患者さんを対象に、制吐薬の使用状況、悪心・嘔吐の発現状況、経口摂取量、医療費の推移について追跡調査し比較評価します。これによりガイドライン準拠の妥当性の評価および問題点の抽出をします。

### [研究の方法]

○対象となる患者さん

2014 年 10 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日の間に当院に入院し、呼吸器外科領域において初回化学療法を導入した患者。

○利用する検体・診療情報

年齢、性別、レジメン、制吐薬の使用状況、悪心・嘔吐の発現状況、経口摂取量、薬剤費

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

### [連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師：野崎孝徒

電話 087-898-5111 FAX 087-891-2016